

報道関係者 各位

令和8年1月30日（金）

【照会先】

岡山労働局 職業安定部 職業対策課

課長 内山 透

課長補佐 平松 京子

地方障害者雇用担当官 守谷 正紀

（代表電話）086(801)5108（内線451）

「障害者雇用に関する優良な中小事業主」を認定しました

～もにす認定 株式会社 レイ～

岡山労働局（局長 森實 久美子）は、このたび「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づく、障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定制度（以下、「もにす認定制度」）で県内第11号の認定を行いました。

認定通知書の交付式は、以下のとおり行います。

「もにす認定制度」とは、障害者の雇用の促進および雇用の安定に関する取組の実施状況などが優良な中小事業主を厚生労働大臣が認定する制度で、令和2年4月から実施しています。

この認定制度により、認定企業が障害者雇用における身近なロールモデルとして認知されることで、地域における障害者雇用の取り組みの一層の推進が期待されます。

また認定されると、自社の商品・サービス・広告などに「認定マーク」を表示することができ、日本政策金融公庫の低利融資対象となるなどのメリットがあります。認定を御希望される事業主の方は、必要書類を主たる事業所を管轄する労働局またはハローワークに提出してください。必要書類は厚生労働省ホームページからダウンロードできます。



認定マーク「もにす」

共に進む（ともにすすむ）という言葉に由来し、企業と障害者が共に明るい未来や社会に進んでいくことを期待し、名付けられたものです。

【認定通知書交付式】

- 日 時 令和8年2月24日（火）午後2時から
- 場 所 岡山県岡山市北区野田1-1-20
岡山公共職業安定所 2階 所長室
- 認定事業主 株式会社 レイ 代表取締役 林 健一
岡山県岡山市北区駅元町18番9号
- そ の 他 交付式の撮影や個別取材は可能です。



業種：旅館、ホテル
会社概要：ホテル業
代表者：代表取締役 林 健一
所在地：岡山県岡山市北区駅元町18番9号
設立：1960年2月8日
ホームページ
<https://www.anacpokayama.com>



法人のP R情報

当社は、岡山駅西口に位置するANAクラウンプラザホテル岡山を経営しています。ANAクラウンプラザホテル岡山は、すべてのお客様に真のサービス（True Hospitality）をご提供することをお約束し、クラウンプラザブランド独自の一貫したブランド基準、サービスマインドを持ち、お客様をお迎え致しております。私たちはワンチームとなって、ご利用いただくすべてのお客様のご旅行を快適にすること、そしてお客様から愛されるホテルを目指しています。

法人からのメッセージ

「誰もが輝ける場所を創造する」という方針の下、各現場の作業の切り出しを積極的に行っており、実習や職場見学等の機会に体験して頂き、適性に合わせたマニュアルを作り込み、スムーズに業務が実施できるよう改善を重ねています。また、スタッフは定期的に「しごとセンター研修」を受講していくことで、コミュニケーションにおいて良好に行えるよう社内環境を整えており、今後においても、共生の中から成長を生み出し、ワンチームで取り組んで参ります。

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

数的側面

雇用状況

実雇用率

3.57%



株式会社 レイ



2026年1月30日

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

| | | |
|------|------------------------------|-----|
| 定着状況 | 過去3年間に雇い入れた障害者の雇入後1年経過時点の定着率 | 75% |
|------|------------------------------|-----|

質的側面

| | |
|--------|---|
| キャリア形成 | <ul style="list-style-type: none">雇用している障害者の平均年収が、3年間で1%以上上昇しています。過去3年間に、障害者本人の希望を考慮のうえ、短時間勤務からフルタイム勤務への転換を実施しました。 |
|--------|---|

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

体制づくり

| | |
|-----|--|
| 組織面 | <ul style="list-style-type: none">障害者雇用に関する専門の事業部を設置し、障害者雇用・採用に関する目標設定や振り返りを行うなど社内体制整備を図っています。障害者の健康面の配慮や福利厚生部分のサポート担当として、支援担当者を配置し定着支援を行っています。 |
| 人材面 | 従業員を対象とした障害者雇用に関する基礎的な研修等に参加し知識の習得を行いました。 |

仕事づくり

| | |
|------|--|
| 事業創出 | <ul style="list-style-type: none">2024年度の経常利益が黒字になっています。2024年度の売上高対経常利益率が3%以上となっています。 |
| 職務選定 | ホテル料飲部門で会議やパーティーの準備作業、会場設営などの職務を創出し職場実習を行っており、その後、実践した経験を元に、支援学校卒業者の採用へと繋がっています。 |

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

環境づくり

| | |
|----------|--|
| 職務環境 | <ul style="list-style-type: none">・作業マニュアルは、就労支援機関のアドバイスを参考に、写真やふりがなを使用して簡潔に解りやすく、自分の言葉でも記載できるようになっており、誰もが見やすく使いやすいものとしています。・産業医である医療機関と連携し、従業員の健康管理を目的とした産業医面談を受けられるようにしており、社内掲示することにより従業員に周知している。 |
| 募集・採用 | 支援学校からの職場実習を受入れ、実習担当者が職務指導や相談を実施しています。客室管理部門・料飲部門などで受入を行っています。 |
| キャリア形成 | 障害者であるスタッフにも適用される昇給に関する評価基準があり、評価シートを活用して、一定期間毎に仕事の取組、目標などの各項目の評価を行っています。 |
| その他の雇用管理 | 定期的にハローワークへ訪問し、専門相談員と相談を行い、障害者の雇用や定着支援について連携を図っている。 |